指定管理者による管理運営の実施状況報告

1 施 設 名: 中央公園

2 指定管理者名: 岡崎建工株式会社

3 指定期間: 令和5年4月1日~令和10年3月31日

4 施設設置目的: 都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。

5 管理運営についての点検結果(令和6年4月1日~令和7年3月31日)

(1)点 検 方 法 : 事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。

(2)点 検 結 果: 別添のとおり

(中央公園)

①管理運営状況総括表

<u>①官理理呂祆沉総括衣</u>		(中央公園)
大項目	事業計画(取り組みや改善の内容等)	管理運営の概要
①公共性(公益性)の 確保	・豊かな自然を守り、安全・安心な快適空 間を提供するなどの取組を行う。	・山や池を配置した自然豊かな公園であり、自然観察や休養等幅広く利用される公園として、植栽管理を適切に行い、安全・安心なサービスを 提供している。
	・ごみ放置、ペットマナーの悪さ等の迷惑 行為に適切に対処する。	・犬猫飼い主へのマナーアップ啓発活動の一環として、NPO法人と協働 し、ワンワンゴミ拾いを毎月実施している。
	・ワンヘルスの理念を普及啓発する企画を行う。	・楽しくワンヘルスを知ってもらうことを目的に、大規模イベントを主 催者とともに実施し、多くの人が参加した。
②施設利用及びサービス向上	・地域住民と協働で本施設を起点とする 様々なイベントを開催し、情報収集を行う ことで、周辺地域の魅力を発信する。	・里親花壇・花の丘花壇の有志によるボランティアと協働し、園内の花 壇管理等を行って来園者を楽しませているほか、到津の森公園飼育員の 協力を得て、中央公園で観察できる野鳥図鑑を壁面設置するなど、利用 者に学びの機会を提供している。
	・ホームページやSNS、園内掲示板を組み合わせて活用し、幅広い世代へ情報発信を行う。	
		・水彩画教室、お正月生け花教室、ウォーキング教室等を継続して実施しており、自主事業を通じて公園の賑わいづくりに取り組んでいる。 ・野球場利用者数:17,013人 (対前年度比132.9%、対H30年度比178.7%)

大項目	事業計画(取り組みや改善の内容等)	管理運営の概要
③経営(収支)改善	・野球場利用に関して、認知度向上を行う。	・野球場認知度向上のため、幼児を対象とした野球教室を実施した。
	・修繕可能な全ての営繕業務を、大工経験 者の当社社員で行う。	・園路の不陸の補修、床レンガや床石やタイルの張替えなど修繕を指定 管理者自らが行うことにより、早急な対応を行い、公園利用者の安全確 保に努めている。
		野球場利用料金収入実績:447千円 (対前年度比 115.6%、対H30年度比 153.1%、対H17年度比 115.8%)
		·委託料実績額:59,898千円 (対前年度比105.0%、対H30年度比111.0%、対H17年度比85.2%)
④職員確保方策及び健 全な財政基盤	・責任者には経験・資格等のある者を配置する。	・所長、副所長には、ともに1級造園施工管理技士、公園管理運営士の 資格を有している、経験豊富な人材を配置している。
⑤施設管理上の個別事 項	・不審物の確認、枝や葉の歩行面への張り 出し、地表面の不陸等について適宜確認を 行い、利用者の安全確保に努める。	・毎日の園内巡回、支障枝の除去や園路の不陸の補修、救護訓練、防災 避難訓練を引き続き行っている。

②点検結果

A +	(提案内容を上回った) (提案内容をやや上回った)	【総合コメント】 金比羅池や花の丘を中心とした県民憩いの場の公園として、植栽管理や園内清掃等を適切に行っている。 野球場認知度向上のため、幼児を対象とした野球教室を実施し、野球場の利用促進に取り組んでいる。 公園内で観察出来る野鳥図鑑を壁面に設置し、利用者に学びの機会を提供するとともに、利用者により楽しんでもらえるよう努めている。 ワンヘルスの理念の普及啓発のために、大規模なイベントを主催者とともに継続して実施している。	
		る。 以上のように、概ね提案内容どおり、適切な管理運営が行われている。	